



夏のモンゴルを満喫、ウランバートルチャーター便を8月に運航決定

JAL は日本との外交関係樹立から昨年 50 周年を迎えたモンゴル・ウランバートルへの直行チャーター便を運航します。



モンゴル・ウランバートルは自然と歴史の魅力を兼ね備えた都市です。大草原で満天の星空を望みながら、13 世から伝わるデザインと構造を持つゲルに宿泊し、遊牧民特有の食文化や、伝統的な音楽である馬頭琴やホーミーで癒される旅が人気です。この夏、ぜひ JAL のウランバートルチャーター便をご利用ください。

【ウランバートルチャーター便 概要】

運航日 : ① 2023年8月24日～8月28日 ② 2023年8月28日～9月1日

時間 : 【往路】東京(成田)午前発 ウランバートル午後着、【復路】ウランバートル午後発 東京(成田)夜着

機材 : ボーイング767-300ER型機

募集人数 : 1便あたり約200名を予定しています。

(ツアー販売旅行会社) H.I.S、クラブツーリズム、JTB、日本旅行、阪急交通社(50音順)

■モンゴル自然環境・観光省観光政策局長ムフオッド氏、独立行政法人国際協力機構(JICA)モンゴル国持続可能な観光政策アドバイザー牧野氏からメッセージ

モンゴルは、今までの海外旅行とは全く違った文化、自然、アクティビティであふれた国です。モンゴル政府は、2023～25 年を「モンゴル訪問の年」として位置付け、国を挙げて観光を盛り上げています。日本からのお客さま、アフターコロナの機会における次の旅行先として、ぜひモンゴルへお越しください。



■ウランバートルについて

標高 1,300mに位置するウランバートルは、遊牧民文化を覗かせながらもモダンに発展した都市です。18 世紀頃は、チベット仏教寺院やゲルだけであつた都市ですが、現在では約 160 万人が住む、モンゴルの政治、商業、文化の中心となっており、アジアで一番平和な都市のひとつと言われています。



■ゲルについて

ゲルとは、モンゴル語で家という意味です。遊牧民は、約 3,000 年前からゲル生活を始めたと言われ、そのデザインや構造は、13 世紀から変わっていないと言われています。遊牧民の移動式住居として、大人 3～4 人で簡単に建てる・取り壊すことができるようになっています。また、フェルト地で作られており、モンゴルのどの季節においても快適に過ごせるようになっています。

以上